

この講座を実施して

平成 30 年度、共にプログラム開発に携わった方々からのメッセージ

滋賀県

県では、高校生が主体的に生涯の生活を設計し、自分らしい生き方を実現することができるよう、早い段階から仕事、結婚、妊娠・出産、子育て等を見通したライフデザインについて考える機会を提供するライフデザイン教育の普及を促進しているところです。

協力高校

三年生の選択授業でライフデザイン講座を行いました。将来設計や目標達成のために行う習慣などを具体的に考え、生徒同士で話しあうことで、自分とは違った生き方や考え方を知ることができ、社会へ出る生徒たちにとって良い刺激になります。受講後は目標達成のために日常で取り組むことを考え、実行している生徒が多く見受けられました。また、授業へ取り組む姿勢も意欲が増しました。勉強面に限らず、将来や今までの自分を見つめる良い機会にもなるので日々の生活で計画を立てて行動をするきっかけになると思います。



協力高校

◎本講座の良い点について
“自分の好きなこと、好きなもの”をまず見つけさせることで、自分の将来を明るいものにとらえさせることができたのではないかと思います。

人生 90 年という大きな時間の流れをしめしながら、様々なライフイベントについてもふれていただき、生徒自身がこれからの人生をイメージしやすく、また今から少しずつでも将来について考え、準備をしていかなければならないと気づかせることができたのではないかと思います。

◎生徒の変化について

本講座は外部講師の方の授業だったこともあり、生徒にとっては単発の取組とつたのではないのでしょうか。家庭科の学びの中の一つであり、他の分野の学習内容と結び付けて考えさせるというところまでは持っていけなかったように感じます。しかし、2 時間のライフデザインの学習としては考えれば、生徒達に自分の将来について明るい気持ちを持たせることができ、よかったのではないかと思います。

私自身もいろいろと勉強させていただけたと感謝しています。ありがとうございました。



高校生向け

今日の先に未来はある

ライフデザイン講座

～ 取組事例の紹介 / 導入のためのポイント～

文部科学省作成
高校生のキャリア形成支援教材
「高校生のライフプランニング」



文部科学省では、高校生が進路選択にあたって、就職のみならず結婚、出産、育児などのライフイベントを踏まえて総合的に考えることができるよう、内閣府と厚生労働省との連携により、キャリア形成支援教材「高校生のライフプランニング」を作成されています。

国や県でも、学生の時期に将来を見通した「ライフプラン」の重要性を伝えはじめています



それを受けて、この冊子では平成 30 年度に実施された、滋賀県の「高校生向けライフデザイン形成支援事業」の講座内容と導入のポイントについて紹介しています

本年は家庭科の授業の中に組み込み自立・将来への展望をテーマに 2 校にて授業を実施。約 95% の生徒が「将来を考える機会になった」と回答しています。

この講座は、滋賀県高校生向けライフデザイン形成支援事業の補助事業として実施しております

実施団体：NPO 法人ほんわかハート 近江八幡市八幡町 170 番地
TEL：0748-32-3077 E-mail：honwaka2@gmail.com

協力：河瀬高校 甲南高校

平成 31 年 3 月

平成 30 年度 滋賀県 高校生向けライフデザイン形成支援事業